

秋の授業公開には、保護者の皆様、地域の小中学校の先生方、近隣にお住まいの方等が来校し、日



ICTを用いて授業を行う
 江本真理子教諭(3年英語)

頃の名取北高校の様子を参観いただきました。この期間、7人の教諭が研究授業を行い、「わかる授業」の取組について各教科で研修を行いました。参観に訪れた人からは「気持ちよい挨拶ができていて素敵でした」「柔らかな雰囲気でも前向きな授業」「生徒がお互いに教え合う場面が素晴らしい」「もっと生徒の声が出ると良い」等の意見をいただきました。おいでいただきました皆様に御礼申し上げます。

演劇部 県高校演劇コンクールで最優秀賞
 全国高等学校演劇大会出場決定!

11月12～13日 泉文化創造センターで開催された県コンクールで4年連続の最優秀賞を受賞!



全国高等学校演劇大会に出場します。全国大会は来年8月、地元(みやぎ総文祭)で開催されるため、12月の東北大会を経ずに出場が決定しました。上演作『ストレンジ・スノウ』(安保健教諭+名北演劇部作)は、震災をテーマに心の再生が描かれ、支える人がいる素晴らしさを表現した作品です。



県コンクールを終えて
 演劇部 高平ひかる

(写真左・3年・金ヶ瀬中出身)

『ストレンジ・スノウ』は、津波で妹を亡くした「有美」が精神を病み、同じく弟を亡くした「リカ」が演劇部員たちと悩み、葛藤しながら有美を救ってゆく様子を描いた作品です。難しいテーマの中、役作りや反応に悩む部分もありましたが、部員一人ひとりが作品と向き合い、本番では精一杯演じ切ることができました。また、先生方、OBの皆さん、演劇に携わって下さった多くの方々のおかげで、全国大会出場という結果を残すことができ、心から感謝しています。

3年生は卒業してしまうため、8月の全国大会には出演できませんが、新たな名北演劇部で一から作品と向き合い、さらに成長して行って欲しいです。これからも多くの皆さまに観ていただき、震災について考えるきっかけになって欲しいと思います。今後も演劇部の活動を温かく見守っていただきますようお願いいたします。

県高校家庭クラブ連盟研究発表会で最優秀賞受賞



10月28日、大學春奈さんが県研究発表会で最優秀賞を受賞し、12月8日から青森市で開催される東北ブロック大会に出場します。

岩沼市民会館で行われた県発表会

家庭クラブ研究発表大会に参加して
 大學春奈 (2年・沖野中出身)



『保育士を目指して～絵本の研究』というテーマで発表をしました。より良い内容にするために夏休みから準備にかかりました。3種類の絵本を一から作り、絵本の違いが子どもたちにどのような効果をもたらすのかを調べました。絵本を作る過程で、限られた材料と時間の中で、工夫を凝らし完成させるのが難しかったです。出来上がった絵本を持って保育所実習に行き、子どもたちへの読み聞かせを通して、その様子を観察しました。夏休み明けからは、毎日放課後、発表の練習を繰り返し行いました。発表会の本番直前、機材のトラブルがありましたが、何度も練習したおかげで落ち着いて発表をすることができました。結果、最優秀賞という最高の賞を頂き東北大会に出場します。東北大会では県大会で見つけた反省点を生かし頑張りたいです。

守屋佳代子教諭(家庭科) 県産業教育表彰

この度「産業教育振興中央会御下賜金記念産業教育功労賞」を頂くことができました。この賞は家庭科教員として職業学科で経験を積み、名取北高で生徒たちと家庭クラブ活動に取り組みながら生徒たちの粘り強い取り組みで東北大会(研究活動の部)へ進むことができた結果であると在校生・卒業生に感謝しています。生徒たちには今後も自信をもって何事にも取り組み、活躍することを期待しています。ありがとうございました。(守屋)



後期生徒総会開催
 11月9日、後期生徒総会が行われ、後期生徒の報告、中間報告、男女生間の問題

す。この活動に期待されています。利用の機会を捉えて、生徒の活躍を促すことが大切です。



挨拶する下畑夏乃副会長

【県新人大会結果】(ベスト8位以上) / 弓道女団体ベスト8 / 弓道女個人6位・桃井翔菜(1年・大河原中出身) / 剣道女団体ベスト8 【地区新人大会結果】(3位以上) / バスケ女優勝 / 陸上男3000mSC優勝・古山慧斗(2年・逢隈中出身) / 陸上男1500m 2位 / 陸上男ハンマー優勝・菊地祐介(2年・逢隈中出身) / テニス男団体優勝 / テニス男シングル3位 / テニス男ダブルス2, 3位 / テニス女団体優勝 / テニス女シングルス優勝・大内瑠菜(1年・名取二中出身), 2, 3位 / テニス女ダブルス優勝・大内瑠菜・千葉愛菜美(1年・袋原中出身), 2位 (入賞結果は順次お知らせします)



「なとらじ」は、意外と知られていない名取の情報がいっぱいなので、ぜひ聞いてみてください。スタジオは名取北高校のすぐそばです。気軽に遊びに来てください。平日午後1時から3時までの生放送番組「なとらじワイド」に飛び入りゲストで出演できるかもしれませんよ。受験シーズンも近づき、特に3年生の皆さんは勉強に

追われていると思います。

一息つきたいときは「なとらじ」FM80.1に合わせてみてください。息抜きのお手伝い

できれば幸いです。

地域に根差したコミュニティ放送局「エフエムなとらじ」なとらじ80.1は「みんなをげんきに」なとらじの情報ラジオ」を合言葉に、名取市に特化した様々な情報を届けています。パーソナリティの吉江有希子様から北高生にメッセージをいただきました。



吉江有希子

「なとらじ（エフエムなとらじ）」パーソナリティの吉江有希子です。「なとらじ」は、震災時の災害エフエムから出発したコミュニティエフエムです。

近所で楽しそうなイベントがあるとワクワクしたり、また、災害や事件、事故があると気になって心配になったりしますよね。震災を経験したみなさんならお分かりだと思えますが、地域の情報はとても大事です。そんな名取の情報を早く正確に届けるのが私たちの仕事です。

そのために大事なことは、常に「知りたい」と思い続けることです。なぜなら、知らなかった場所や人、そしてその思いに出会うことができるからです。

皆さんもぜひ、まだ知らない場所に出掛けて、知らない人にたくさん会ってください。すると、普段何気なく手に取っている商品やサービス一つ一つに、実は大勢の人の様々な思いが込められていることに改めて気づくはずですよ。そうした気づきが人と人をつなげ、新しい出会いが生まれることも多いのです。まずは今日、帰り道にいつもと少し違う道を通ってみてはどうでしょうか。知らなかったことに出会えるかもしれません。

「なとらじ」は、意外と知られていない名取の情報がいっぱいなので、ぜひ聞いてみてください。スタジオは名取北高校のすぐそばです。気軽に遊びに来てください。平日午後1時から3時までの生放送番組「なとらじワイド」に飛び入りゲストで出演できるかもしれませんよ。受験シーズンも近づき、特に3年生の皆さんは勉強に追われていると思います。

一息つきたいときは「なとらじ」FM80.1に合わせてみてください。息抜きのお手伝いできれば幸いです。

みやぎ高校生マナーアップ運動 「交通バリアフリー講座」に参加

松本裕也（1年・逢隈中出身）

この講座は11月12日、仙台市地下鉄勾当台公園駅で行われ、周囲の人々への思いやりの大切さを改めて学ぶことができました。目隠しをしたまま駅構内を歩く、車いすで移動する等の実習を通し、バリアフリーを必要とする人の気持ちが理解できました。



がんばれ宮城 私のおすすめ本メッセージカードコンテスト2016で最優秀賞

10月29日、主催の河北新報社で表彰式が行われ、高平ひかるさんが最優秀賞を受賞、あわせて学校に対し図書館振興財団賞が贈られました。



高平ひかる（3年・金ヶ瀬中出身）



私は3年間このコンテストに応募し今回受賞することができて、とても嬉しい気持ちです。森見登美彦さんの『四畳半神話大系』のカードを制作する上で、この小説の不思議な世界観を宇宙のイラストで表現し、ユーモアを持たせるために関連性のないイラストも用いました。森見さんの独特な雰囲気表現できたと思っています。

宮城県高等学校文芸作品コンクールの各賞で入選

文芸部は部誌部門で部誌『濤 11号』が入選、短歌俳句部門でも入選を果たしました。

俳句部門 入選

君の髪 ふつとなびかす 桜まじ

伊藤愛美（3年・亘理中出身）



この作品に出てる「桜まじ」とは、春に吹く風のことです。俳句を制作するにあたり、人あまり知られていないような季語を調べていたところ、この言葉が印象に残り、使うことにしました。私の作品がこのように入選できたのは顧問の齋藤未和子先生や部員の皆さんのおかげです。部活動は引退しましたが、これからも作品を作れたら良いなと思います。

短歌部門 入選

春りんご みるきせつを まちわびて 吹かれゆく花 いずこへゆくか

三品百花（1年・亘理中出身）



一般的に「りんご」は「食べ物」であり「花」として意識されることはあまりありませんが、その花々が人々に気づかれずに散ってゆく切なさを短歌にしました。まだ未熟な一年生の私が入選でき、ただただ驚いています。

火災避難訓練を実施

11月8日、名取市消防本部の方においでいただき、訓練を実施しました。いざという時に身を守るため、火事を確認したら「火事だ！」と大声で周囲に知らせることの大切さ、通報、火を消せるレベルであれば初期消火、安全な避難（煙を吸わない姿勢や方法）、避難の確認を改めて学びました。また、消火器の使用法についても実習を行いました。これからも命を守る学校であるために、防災意識を育て、正しい知識の学習に力を注いで参ります。



【宮城県名取北高等学校】

〒981-1224 宮城県名取市増田字柳田103

TEL 022-382-1261 FAX 022-384-8976

HP <http://natorikita.myswan.ne.jp>

mail chief@natorikita.myswan.ne.jp

(担当) 教頭・町田尚彦

(学校だよりのご感想をお寄せください)

